

2026年度 真空主任技術者の資格申請と申請書の記入上の注意

1. 申請資格

真空技術者資格認定試験において合格し、1級真空技術者の資格を取得した後に、実務経験4年を経過された方は真空主任技術者（以下、主任技術者）の資格を申請することができます。今回の該当者は2022年度までに1級真空技術者の資格を取得されておられる方です。主任技術者の資格を希望する方は、「真空主任技術者資格申請書」に必要事項を記入して事務局に郵送してください。受験料は1万円（税込み）です。

2. 申請の受付期間

2026年6月1日(月)～6月30日(火)

3. 認定の結果報告

2026年10月上旬（予定）

4. 主任資格の申請と資格の更新

今年度1級真空技術者資格の更新者が主任技術者の申請を行ったものの、認定されなかった場合は、1級真空技術者の更新手続きが必要です。

更新受付期間：2026年9月1日(火)～10月15日(木)

更新料：免除

5. 申請書の記入上の注意事項

主任技術者資格認定は加算方式で審査します。記載のない情報に加点はありません。また、主任技術者には申請書等の書類作成能力も備わっていることが期待されます。申請書に記載漏れや不備があると評価が低くなる場合がありますので注意してください。

(6)～(11)の記入要領については別紙「**申請書類作成の手引き**」をよく読んでください。

(1) 「写真」はカード式携帯認定証の作成に使用しますので、鮮明なものを貼付してください。

(2) 「2. 現住所」と「3. 勤務先」は連絡時に必要ですので、もれなく記入してください。

(3) 「5. 学歴」には取得した学位も記入してください。

(4) 「6. 最近の職歴」は過去5年程度を目途に記入してください。

(5) 「7. 真空における専門分野と職種」は実務経験を判定するために使用します。

該当する対象製品と職種の両方に○印をつけてください。

相応しいものがない場合は、その他の（ ）内に記入してください。

(6) 「8. 専門分野での成果の概要」

5年程度を目途に簡潔にまとめてください。

重要な成果がある場合には必ずしも5年にこだわられません。

この欄が不足するときはページを追加するか、別紙に記入し、添付してください。

なお、成果の裏づけになる論文、資料等の添付が必要となります（次項参照）。

(7) 「9. 添付資料一覧」

前項で述べた「成果を裏づける資料」に順に番号をつけてリストとして記載してください。

添付する裏づけ資料には、この欄に記載した番号を貼付してください。

どの資料が成果の概要のどの部分の裏づけになるかがよくわかるよう、8および9にその対応を記載してください。

(8) 「10. 教育・啓蒙活動歴」

社外の真空関連組織における各種委員、講習会の講師、

社内における技術指導、

社外に公開される技術情報誌（所属企業発行）、

学会における依頼講演・招待講演や新聞発表などについて記載してください。

(9) 「11. 成果の公表など」

過去5年間にかかわらず記載してかまいません。

・知的財産権

過去5年にかかわらず名称、出願番号、公開番号、登録番号を記載してください。

公開特許は明細書を添付してください。

特許・実用新案が登録されている場合は公告の明細書を添付してください。

特許件数が10件以上ある場合は、特許リストを添付してください。

明細書は筆頭発明者のものを中心に、代表的なものを10件以内で添付してください。

明細書は特許の内容のほか、発明者等の書誌的事項も含むものにしてください。

・学術誌上における論文出版や学会における成果発表

著者名、タイトル、学術雑誌名、巻、ページないしは論文番号、発行年を記載してください。

論文のコピーを添付してください。

論文のコピーには、発表した学術雑誌や学会名等が記載されていることを確認してください。

筆頭著者のものを中心に代表的なものを記載してください。

連名の場合は申請者の果たした役割を明示してください。

(10) 「12. 受賞歴」

過去5年にかかわらず、名称、授与機関、年度、内容などを記載してください。

社内表彰なども記載してください。

社内表彰で製品名等が社外秘の場合は、その部分を黒く塗りつぶしても構いませんので表彰状などを添付してください。

受賞の裏づけ資料にご自分の氏名が明記されていない場合が見受けられますが、

確かに受賞したことがわかる資料を添付してください。

(11) 「推薦書」

推薦者：どなたでも構いません。申請者自身が決めてください。

申請者の日ごろの活動をよく理解している上司が適任です。

推薦書の末尾の推薦者署名（自筆）欄に必ず署名するようお願いしてください。

(12) 申請書類を綴じる際はホチキス（ステイプラー）ではなく、クリップを使用してください。

主任技術者審査は、申請者が十分な能力を有するかを判断するものです。与えられた記入欄を積極的に利用して自己をアピールしてください。記入に当たっては、別紙の「申請書類作成の手引き」をよく読んでください。

6. 推薦者の方へ

真空主任技術者の資格申請書の中で、推薦書は極めて重要です。

推薦者の視点、すなわち申請者の職務の職場での位置づけや課題に対する取り組みの姿勢など、申請者とは異なる観点から記載してくださるようお願いします。

7. 問合せ・申請書送付先

公益社団法人日本表面真空学会 真空技術者担当専門委員会事務局

〒113-0033 東京都文京区本郷 5-25-16 石川ビル 5階

E-mail: office@jvss.jp

Tel: 03-3812-0266